

ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市櫛引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551

花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!

市内の公共花壇が春に向けた装いに！

市民ガーデニングボランティアが維持管理している公共花壇(JR深谷駅北口ステーションガーデン、深谷駅通り、国道17号沿い)で、春に向けピオラやキンギョソウなどの花苗や、市の花であるチューリップの球根などを植え込みました。

JR深谷駅北口ステーションガーデンでは、地元の深谷小学校4年生の皆さんが、植え込み作業の手伝いをしてくれました。近くにお出かけの際は、ぜひご覧ください。



▲JR深谷駅北口ステーションガーデンの花植えの様子と深谷小学校4年生の皆さん

JAPAN BIRD HOUSE

ジャパンバードハウスコンテスト

第15回ジャパンバードハウスコンテスト2023 鳥の審査の部
第16回ジャパンバードハウスコンテスト2024 人間審査の部
結果発表 ※敬称略

2023『鳥の審査の部』

最優秀賞

たばた なつひ
田端 夏陽『好きな色のおうち』

優秀賞(一般)

なかむら あやね
中村 彩音『シンプルなおうち』

優秀賞(小学生以下)

とみた ゆうき
富田 悠生『マツボックリの城』

特別賞

こじま りお
小島 里緒『ちゅんきち』
うちだ ともあき
内田 智章『鳥のためのすばこ』
わたなべ みお
渡辺 望央『楽しい国』

2023『鳥の審査の部』への応募作品および2024『人間審査の部』への応募作品の中から、それぞれ入賞作品が決定しました。なお、応募作品は『ふかや緑の王国』で展示していますので、ぜひご覧ください。

※2024『鳥の審査の部』の結果は、令和7年8月に、鳥の実際の営巣により決定します。

2024『人間審査の部』

最優秀賞

すずき かなめ
鈴木 要
『小鳥さんの動く城』



優秀賞(一般)

やまざき さとし
山崎 聡
『彩り不苦勞ハウス』



特別賞



たばた なつは
田端 夏波
『トリさんとおさかなさんのともだち』

優秀賞(小学生以下)

なかむら まほ
中村 真歩
『ゆりかごハウス』



よしだ だいき
吉田 大毅
『エコノミーバードハウス』
あらい きょうじ
新井 京児
『森のホテル』

JR深谷駅北口ステーションガーデン
イルミネーション点灯中！

令和7年1月9日(休)まで点灯中です。ぜひご覧ください。
点灯時間 日没～JR高崎線の終電

第15回ふかや緑の王国
写真コンテスト

令和6年中にふかや緑の王国の敷地内で撮影された作品を募集中です。
締め切り 令和7年1月6日(月)(必着)

休園情報

ふかや緑の王国は、年末年始(12月29日(日)～令和7年1月3日(金))は休園します。

毎年12月3日～9日は障害者週間です

障害福祉課 ☎571-1011・FAX 574-6667

『障害者週間』は、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の実現を目指す週間です。障害者の自立および社会参加を促進し、住み慣れた地域で豊かに安心して暮らすことができる環境づくりに、ご協力をお願いします。

各種マークの意味を理解して暮らしやすい社会を作りましょう

障害者のための国際シンボルマーク(世界共通)



すべての障害者を対象に、障害者が利用できる建物、施設であることを表します。

ハート・プラスマーク



心臓疾患など外見で分かりにくい『内部障害・内臓疾患』があることを表します。

耳マーク



聞こえが不自由なことを表します。また、窓口などで聴覚障害者に配慮した対応ができることを表します。

ヘルプマーク



義足や人工関節、内部障害や難病、発達障害など、外見で分かりにくい困難により配慮が必要なことを表します。

オストメイトマーク



人工肛門・膀胱を保有する人『オストメイト』であることを表します。また、オストメイト対応のトイレを表します。

盲人のための国際シンボルマーク(世界共通)



視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器、書籍などに付けられています。

新紙幣
あれこれ

新紙幣発行イベントを振り返って

7月3日の新紙幣発行から間もなく5カ月。今回は、発行日の前後に市で行ったイベントを振り返ってみたい。

まずは発行日前日の7月2日、浩沢栄一生涯の地域にある八基公民館で、『カウントダウンイベント』を行いました。深夜にもかかわらず、大勢のかたが発行日となる瞬間を祝いました。



▲カウントダウンイベントの様子

そして、7月3日の当日には、福澤諭吉のふるさとである大分県中津市と共に、東京証券取引所で『一万円札引継式』を行いました。

日本の金融経済の中心地で、福澤諭吉と浩沢栄一のゆかりの地が手をつなぎ、意義のあるセレモニーとなりました。

また方からは、栄一が関わったビール会社3社のビールや市内酒造会社の地酒が集まる『ビアフェス』を市役所で開催し、お祝いムードが最高潮となる中、日本銀行から深谷市に寄贈された記番号『AA000006A番』の新1万円札をお披露目しました。

さらに7月14日には、市民の皆さんや、栄一が主人公の大河ドラマ『青天を衝け』の出演者の皆さんが参加する『祝賀パレード』を開催したほか、大河ドラマの脚本を担当した大森美香さん、栄一役の吉沢亮さん、栄一の姉役の村川絵梨さんなどを迎えて、『トークショー』を行い、栄一への想いを語っていただき、大いに盛り上がりしました。

最近、新紙幣を見かけることが増えました。深谷の偉人が肖像となった感動を、皆さんと共有し続けられるよう、今後もイベントを予定していますので、ぜひご参加ください。